



～新たな歴史の鼓動～ スローガン「結」

小中合同運動会 開催

どんな場面でも、“はじめの一步”を踏み出すためには、覚悟と勇気が必要です。小中合同の行事については、これまでも数多くの意見を交わして議論してきました。賛否両論があったことも事実です。

でも、だからこそ、この一步には大きな意味があることに気づかされました。

5月21日(土)、記念すべき第1回小中合同運動会を、晴れやかな青空の下たくさんの保護者・地域の皆さまに見守られながら無事に開催することができました。当日はコロナ禍にも関わらず、平野大槌町長様、松橋大槌町教育長様、芳賀町議会副議長様をはじめ多くのお客様もお迎えし、小中学生の晴れ姿を披露することができました。また、保護者の皆さまには朝早くからの会場づくりのお手伝いやタンバリンや鈴などの鳴り物を取り入れた工夫のある応援もしていただき、運動会を盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。

全体スローガンは『結(ゆい)』、小学部スローガン「つなぐ」中学部スローガン「絆」と掲げ、6年生と9年生をそれぞれのリーダーとして取り組んできました。さらに小中合同の練習も交えながら、互いの交流の在り方も見つけてきました。「見て、聞いて、考えて、行動する」吉里っ子たちの姿と成長をたくさん見ることができたように思います。

この行事を通じて生徒も教員も多くのことを学び、体験することができました。地域と一体となった学校を目指して、より一層連携を強めていくことができるよう努めていきたいと考えています。



金次郎も感染対策
バツ千リ!

係活動も児童・生徒
が協力し合います

はじける笑顔 余裕が感じられます
さすがリーダーたち

イエーイ!
決勝係、楽しい!!



オープニングセレモニーにて
念願の「学園旗」に、団結を示す9色のリボンをつけて
中学部生徒会長・金崎くんがグラウンドを颯爽と駆け抜け
ました。大きな、大きな第一歩です。
会場からもたくさんの拍手をいただきました。



「中学部おなじみ
「おうえん金次郎」



全校種目
親子レース
盛り上がり
ました!





9年生のリーダーたちの勇姿

本当に見事なリーダーシップでした。自分のことより、周りのこと、小学生をはじめ全員が楽しむことができる運動会を作り上げることを考えて行動してくれました。『小学生で困っている子がいたら助けてあげたいです。そうすることで助けてもらった子が中学生になったとき、小学生の子に同じことをしてくれるに違いないから。』こう言える生徒を誇りに思います。感動をありがとう、お疲れ様でした。



限られた競技ではありましたが、すべてに懸命に、笑顔で取り組みんでくれました。

応援も係活動も見ていて気持ちのいい取組でした。きっと中学生の姿は、憧れとともに小学生たちの目に焼き付いたことでしょう。



